

『トラフィック』 原題 <i>Traffic</i>		2000年	執筆: 清水 純子
制作国	アメリカ		
スタッフ&キャスト (監督、脚本家、俳優、その他)	<p>スタッフ:監督: スティーヴン・ソダーバーグ/ 製作: ローラ・ビックフォード他/ 製作総指揮: キャメロン・ジョーンズ他 / 脚本: スティーヴン・ギャガン / 撮影: ピーター・アンドリュース/ 編集: スティーヴン・ミリオン/ 音楽: クリフ・マルティネス/</p> <p>キャスト:ロバート・ウエークフィールド: マイケル・ダグラス/ バーバラ・ウエークフィールド: エイミー・アーヴィング/ キャロライン・ウエークフィールド: エリカ・クリステンセン/ モンテル・ゴードン: ドン・チードル / レイ・カストロ: ルイス・ガスマン/ ハビエル・ロドリゲス=ロドリゲス: ベニチオ・デル・トロ/ マノーロ・サンチェス: ヤコブ・ヴァーガス/ カール・アヤラ: スティーヴン・バウアー/ ヘレーナ・アヤラ: キャサリン・ゼタ=ジョーンズ/</p>		
画像			
カラー・モノクロ	カラー		
時間	147分		
ストーリー	<p>実在の人物と事件をモデルに麻薬密輸阻止のためにアメリカとメキシコが協調して戦う犯罪アクションドラマである。アメリカとメキシコにまたがる巨大な麻薬組織「トラフィック」を軸にブルー、グリーン、黄土色の映像色調に分けられた複数の人間ドラマが同時進行する——麻薬撲滅担当大統領補佐官の判事ロバートと麻薬に溺れるその娘キャロライン、麻薬密輸業の夫の逮捕により犯罪組織に頼る妊婦ヘレーナ、メキシコのティファナで命をかけて戦う麻薬捜査官ハビエルとマノーロの物語である。</p>		
時代設定	20世紀の現代		
場所	<p>オハイオ州シンシナティ、ワシントンDC ジョージタウン、テキサス州エルパソ、カリフォルニア州サンディエゴ、メキシコのメキシコ・シティー、メキシコのティファナ。</p>		
社会背景	<p>麻薬に汚染されるアメリカ社会、メキシコ経由でアメリカに密輸される大量のコカイン、メキシコ麻薬戦争（麻薬密輸組織同士の縄張り争いによる武力</p>		

	紛争) の存在、麻薬がらみの凶悪犯罪撲滅のためにアメリカ政府とメキシコ政府が協力して戦う必要性。
文化的背景	アメリカは世界最大の麻薬消費国、麻薬はポップ・ミュージックと結びついて広く深く浸透している。メキシコは麻薬の生産と密輸の中継地点であり、アメリカ国内の外国製麻薬の7割がメキシコの麻薬組織の密輸品である。アメリカとメキシコの経済格差が多大な利益を生む。
使用言語	英語(スラング、やや早口)、スペイン語
テーマ	麻薬が及ぼす人間と社会への害、麻薬がらみの犯罪の頻発の恐怖。アメリカとメキシコの協力体制による麻薬撲滅体制と努力。
みどころ	麻薬を密輸するギャングと取り締まる警察の攻防戦、メキシコ警察の汚職の実態、麻薬にまつわる犯罪と人間の欲望、アメリカのローティーンにまで広がるマリファナ・タバコ中毒の致死性と脅威。
印象深いせりふ	ROBERT: Furthermore, there is no sacred protection of property rights in the United States. When you make the decision to have marijuana on your farm, whether it's one joint or an acre of plants, your property can be seized and your property can be sold. CAROLINE: On the bad days, I just want to grab the phone and start dialing numbers. I want to pull my hair and run through the streets screaming. . . . But, thanks to the people I've met in these rooms, people like Margaret and Jim and Sarah, people who've taught me how to listen, I'm pretty sure I'll make it through today.
授業教材用 メリット	薬物中毒の怖さを知らせる、麻薬についての知識を深める、アメリカとメキシコの関係の深さを認識させる、犯罪組織などの裏社会を見られる、スラングが聞ける。
授業教材用 デメリット	ドラッグへの興味を喚起する危険性あり、モラルの高い学生でないと麻薬撲滅の意図を受けとめられない可能性あり、暴力と殺人のシーンが多い、警官の汚職が日常的に登場するため公権力への不信感を抱かせる、フォー・レター・ワードが頻出。
映像入手元	東宝ビデオ (DVD)
原作の有無	サイモン・ムーア
支持反応	metacritic 評価 (批評家 86 、観客 8.2) Rotten Tomatoes 評価 (批評家 92 、観客 85)
キーワード	麻薬、マリファナ、ドラッグ、中毒、密輸、犯罪、テキサス、メキシコ、ギャング、警察、未成年、モラル。

Copyright © Junko Shimizu All Rights Reserved.

★本サイトに掲載される情報の著作権は、清水純子に帰属します。

許可なく複製、改変、アップロード、掲示、送信、頒布、販売、出版等を禁止します。